

Q 国は畜産農家を支援していないの？

A 国は飼料価格高騰による畜産経営への影響を緩和するための支援をしています。

配合飼料価格安定制度

配合飼料価格が急激に高騰した場合に支援

飼料価格高騰緊急対策

配合飼料価格の高止まりを受け、緊急的に支援

配合飼料 価格安定 制度	R 3 年度 補正予算	230億円
	R 4 年度 4月予備費	435億円
	R 4 年度 第2次補 正予算	103億円
	R 4 年度 3月予備費	380億円
飼料価格 高騰緊急 対策	R 4 年度 9月予備費	504億円
	R4年度 3月予備費	586億円
総額		2,237億円

国の支援の効果は緊急措置的なものです。このタイミングで消費者の皆様にも、一層積極的に国産の畜産物を利用いただくことが、生産者を守り、豊かな食生活を維持する上でカギとなります。

これからの 日本の畜産のために

バランスのよい
豊かな食生活をまもるため、
国産の畜産物を安定的に
供給できるよう、
関係者も国も一丸となって
取り組んでいます。

生産コストの価格への
適正な反映にご理解いただき、
皆さまに国産の牛乳、お肉、卵を
選択いただくことが、
国内の畜産農家の
応援につながります。



お問い合わせ先
農林水産省

パンフレットの
内容について、
詳しくはこちら→



令和 5 年 6 月版

食
べ
て
ま
も
ろ
う

国
産
の
牛
乳
、
お
肉
、
卵
を



あなたの選択が、
日本の畜産の
未来を支えます。

農林水産省

世界的な物価上昇

現在、原料価格の高騰や
原油高、急速な円安の進展、
ウクライナ情勢等により、
様々な物価が上昇しています。

家畜の主なえさである
とうもろこし国際価格の推移

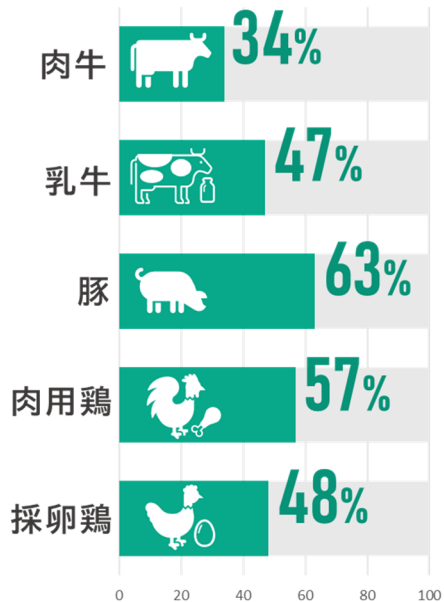


国際相場や為替相場を基に、農林水産省で円/トンに換算

輸入飼料への依存

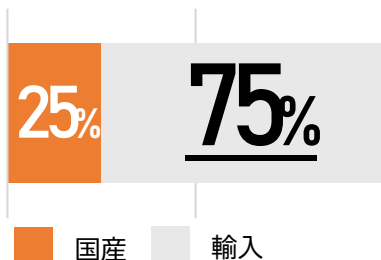
畜産物の生産には特に飼料にお金がかかります。
飼料は約75%を輸入に頼っています。

畜産物の生産にかかる飼料費の割合(R3年)



出典：農林水産省「畜産物生産費統計」および「営農類型別経営統計」

飼料自給率の現状

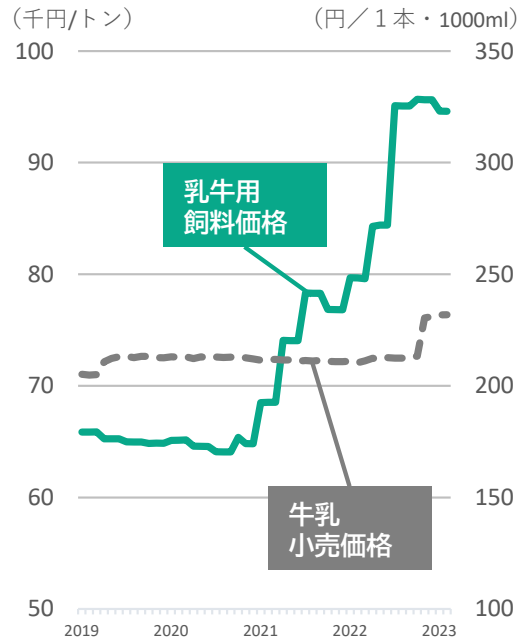


出典：農林水産省「食料需給表」

輸入飼料の急激な値上がり

輸入飼料価格は高騰しており、畜産農家の負担は増加しています。生産者からは経営が厳しいとの声が寄せられています。

飼料価格と小売価格の推移



資料：(公社)配合飼料供給安定機構「飼料月報」、総務省「小売物価統計」
注：飼料価格は、とうもろこしや大豆油かす等を混合した配合飼料のもの

生産者の声



私は、酪農を始めて15年ですが、様々な価格が高騰しており、今までで例を見ない一番厳しい状況です。

酪農家・Sさん

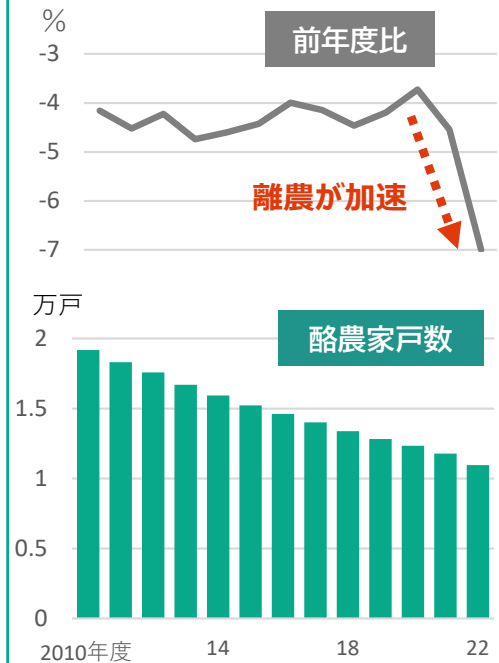
離農の増加

1戸の酪農家が、約9,400人分※の牛乳を生産していますが、離農する方が増えています。これを防ぐためにも生産コストの小売価格への反映が必要です。



出典：農林水産省「畜産統計」、「食料需給表」、総務省「人口統計」から推計。
※ 令和3年度時点

酪農家戸数の推移



出典：(一社)中央酪農会議公表資料
(※指定生乳生産者団体の受託戸数の推移)

Q

輸入飼料が高いなら畜産農家は国産飼料の利用などをしないの？

A

畜産農家は国産飼料を利用する取組や、生産コストを減らす取組を進めていますが、効果が出るには時間がかかります。

国産飼料を利用する取組

- 家畜のえさとなるとうもろこしや牧草などの生産拡大や、放牧の推進
- 規模拡大により飼料生産を効率化する取組
- 食品製造時に余った材料の飼料への利用拡大

生産コストを減らすための家畜改良

1頭当たりの年間乳量を増やすこと

H21	R1	R12 (目標)
8,000kg	8,636kg	9,000～9,500kg

1頭当たりの肉量を増やすこと

H21	R1	R12 (目標)
480kg	513kg	530kg

出典：農林水産省「家畜改良増殖目標」